



## 海外 体験記



# コロナ禍の 留学

総合科学部 社会総合科学科 3年  
元木 春伽 (もときはるか)

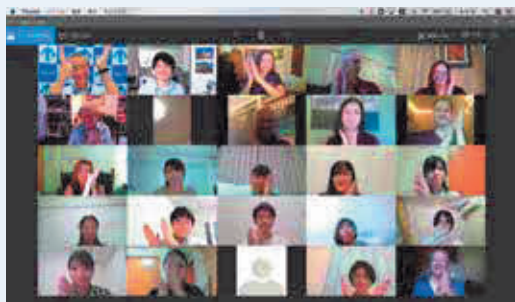
### 留学のきっかけ

2020年8月17日から9月11日までの約1か月間、南イリノイ大学にオンライン留学をしました。コロナ禍で海外に渡航することができなくなり、今後の留学の準備として日本にいながらでもできることについて考えているときにオンライン留学の案内を見つけ、

参加することにしました。しかしオンライン留学に参加することは初めてであり、ワクワクと不安を抱えながら日本からの留学をスタートさせました。

### 留学を通して

私のクラスにはコロンビア、日本、アメリカからの留学生が参加し、一緒に学んでいました。はじめは日本との発音の違いに慣れるまで聞き取ることに精一杯であり、相手が話している内容を理解するまでに時間がかかり、会話が続かないことがありました。授業内で行われていたディスカッションを通してリスニングとスピーキングが鍛えられました。最終的には相手が話している内容をリアルタイムで理解できるようになり、会話



が続くようになり、伝えたいことを伝えることができました。現地に行くことができなかったため、生活スタイルなどを体験することはできませんでしたが、オンラインだからこそクラスの全員と話すことができました。直接話すことができなかったことが、心残りです。この留学が終わった時、私は直接、現地に行き、会って話したいという新たな目標を立てました。この留学での経験は私にとって有意義でした。

## 今回の研修を経て、 学習への意欲を 高めることができた

総合科学部 社会総合科学科 2年  
榊 英 (くしぶちはな)

前半の韓国語の授業では、先生が基礎から丁寧教えてくれたことで、ハンゲル文字が読める程度

だった私でも無理なく受講することができました。後半は、現地の学生が中心となって韓国の食事や伝統文化などについて学びました。実際に授業中に伝統料理を作ってくれるなど、まるで現地にいるようでした。

また、先生や学生が手厚くサポートしてくれたことがとても心強く、始めに感じていた不安を取り除くことができました。一方、積極的に発言できなかったことが反省点です。これは、自分の語学力に対する自信のなさの現れであるため、韓国語と英語の勉強に励み自信につながりたいと思います。そして何も身構えることなく話せるようになることが、今後の目標です。

実際に留学するときよりも盛んに現地の学生と交流できたことや、様々な韓国語のレベルの学生と一緒に受講できたことはオンラインだったからこそその利点だといえます。

そして、今回の研修で実際の授業や大学の雰囲気を知ることができ、以前から希望していた慶北大学の長期留学への意思がより一層強くなりました。仲良くなった先生や学生とも実際に会って話してみたいです。

本当に充実した2週間を過ごす

ことができました。今回得た学びを活かすためにこれからも学習を継続し、自らの成長へとつなげていきたいと思っています。

